

ワクワクワ～カ～ズ

No.6

風の向くまま のびのび とともに働く



ワーカーズ・コレクティブでは、働きづらさを抱えた人々と一緒に働くことを「ともに働く」と表現しています。今回は、30周年サンサン愛フェスタでも皆さんに使っていただいたリユース食器のレンタルを事業としている「ワーカーズ・コレクティブ風車」をご紹介します。

2008年10月、

不登校、ひきこもりの親の会から設立しました。働くメンバーは、引きこもり体験者やハンディのある人とその親たち、そして地域の人たちです。

どんなに努力してもどうしても既存の職場では違和感を感じ、傷つき疲れ果ててしま

まう。そんな実態が見えてきます。「風車」はそれを個人の問題として片づけるのではなく、そんな社会に風穴を開けたい。個人が不適應なのではなく、社会の中に多様な生き方・働き方が認められる場が、不足しているのではないか。つまりみんなです取りゲームをするよりも、誰でも座れるイスを社会の中に作り出していきたい、そう考えました。

「風車」の由来は、風の向くままにのびのびと回っていたいという思いからです。それぞれのペースでゆるやかに和気あいあいと日々活動しています。



また、リユース食器事業の他に居場所や相談事業、千葉県佐倉市の地域活動支援センター事業も行っています。

愛知ワーカーズ・コレクティブ連合会 藤井恵里